

令和元年度
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

事業報告書

(法人本部)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和元年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会 法人本部

1. 法人の名称及び本部所在地

名称：社会福祉法人 誠和福祉会
所在地：伊勢原市沼目2丁目6番3号

2. 法人の基本方針及び定款に定める目的

■基本方針

「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」

■定款の目的

この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的とする。

3. 法人が実施した事業及び施設名・事業所・事務所等

実施事業	施設等の名称	所在地	事業の種類	定員
保育所の設置経営	伊勢原愛児園	伊勢原市沼目2丁目6番3号	保育所	90名
保育所の設置経営	比々多保育園	伊勢原市坪ノ内80-1	公私連携型保育所	120名
一時預かり事業の実施	//	//	一時預かり事業	10名程度

4. 理事・監事の氏名等

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事	石井誠一	当法人理事長	理事	石井和弘	当法人事務局長
理事	細野育夫	元小学校長、公民館長	理事	畠中治知	元小学校長
理事	山口幸男	元会社員、社福理事長	理事	飯塚裕子	保育園園長
監事	亀井 暁	元市役所職員	監事	梶山春雄	会計事務所所長

5. 理事会開催状況

期 日	内 容
令和元年5月20日 出席理事：5名 出席監事：1名	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告 第2号議案 令和元年度第1回補正予算の件（本部、各施設） 第3号議案 定時評議員会の日時、場所、議題等 第4号議案 役員（理事、監事）候補者の推薦について 第5号議案 評議員選任、解任委員の選任について 第6号議案 社会福祉充実計画について 第7号議案 理事長等の職務執行状況の報告について
令和元年6月7日 出席理事：5名 出席監事：1名	第1号議案 評議員会における役員選任の報告及び理事長の選定

令和元年9月18日 出席理事：6名 出席監事：2名	第1号議案 幼児教育・保育の無償化に伴う園規則の変更 (理事会決議の省略)
令和2年1月20日 出席理事：4名 出席監事：2名	第1号議案 令和元年度補正予算(第2回目) 第2号議案 令和元年度指導監査結果報告 第3号議案 園規則の変更について 第4号議案 就業規則(給与規程)の変更について 第5号議案 評議員候補者の推薦について 第6号議案 理事退任及び新理事候補者の推薦について 第7号議案 伊勢原愛児園園長の人事について 第8号議案 役員報酬規程の改訂について 第9号議案 基本理念及び基本方針の再構築につい 第10号議案 理事長等の業務執行状況について 第11号議案 定時評議員会の日時、場所、議題等
令和2年3月3日 出席理事：6名 出席監事：2名	第1号議案 令和2年度予算及び事業計画 第2号議案 就業規則の変更について 第3号議案 職員の退職及び採用の報告

6. 評議員の氏名等

氏名	備考	氏名	備考
小澤 和博	元市役所職員、社福理事、評議員	安田 博美	民生委員主任児童委員
今井 勝重	元市役所職員	市岡 広美	元民生委員主任児童委員
三橋貴文	保育園園長、社福理事長、評議員	落合 至	保育園園長、社福理事、評議員
佐藤千鶴子	元保育園園長、社福理事		

7. 評議員会開催状況

期 日	内 容
令和元年6月7日 出席評議員：4名 出席理事：2名 出席監事：2名	第1号議案 平成30年度 事業報告 第2号議案 平成30年度 計算書類及び財産目録の承認 第3号議案 平成30年度 指導監査結果報告(法人及び各施設) 第4号議案 社会福祉充実残高について 第5号議案 新役員(理事及び監事)の選任
令和2年1月28日 出席評議員：6名 出席理事：2名 出席監事：2名	第1号議案 令和元年度指導監査結果報告 第2号議案 理事選任の件 第3号議案 役員報酬規程の変更について

8. 監事監査の実施状況

実施日時	監査担当者	監査結果
令和元年5月14日	梶山春雄 亀井 暁	<ul style="list-style-type: none"> 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているも

のと認めます。

9. 法人及び施設監査

実施日時	監査対象	実施者	監査結果
なし	法人	伊勢原市	なし
令和元年 11月20日	比々多 保育園	神奈川県	■文書指摘事項 保育所保育指針に基づいた保育計画のうち、保育の基本となる全体的な計画を作成してください。
令和元年 11月20日	伊勢原 愛児園	神奈川県	■現地において職員が口頭で指摘した事項 1 就業規則の定年の定めと実態が相違しているので改善してください。 2 職員給与の支給に当たり、給与規程に基づかず昇給が行われている職員がいたため、改善してください。 3 消火訓練を児童福祉施設最低基準に基づき月1回以上実施してください。 4 児童の入所時の健康診断が遅延している事例があるので、改善してください。

10. 法人をめぐる事業環境・経済環境の状況（法令・通知等の改定を含む）

(1) 当年度の事業の経過及び成果

- 法人運営及び保育所運営共に、一年を通して順調に推移した。
- 保育内容や行事についても事業計画に基づき計画通りに実施できた。保育所経営の面では、各施設とも安定化と強化に向けて前進できている。

(2) 当期に発生した重要な事象について、その内容・事業経営への影響に関する説明、及び、当法人が扱っている対策

- 特になし

(3) 法人の事業に関わる重要な許認可及び重要な契約に関する事項

- 特になし

(4) 当年度に行った重要な設備投資及びそれに係る資金調達

- 伊勢原愛児園において防犯カメラの設置を行った。総額180万円程度に対し自己資金約50万円、補助金約130万円。
- 比々多保育園において保育業務のICT化を進めた。総額210万円程度に対し自己資金約135万円、補助金約75万円。

11. 来会計年度以降において取り組むべき重要な課題とそれに対する法人の戦略・計画

- 人件費や事業の収支のバランス等を考えながら、経営の安定化と強化を更に進める。
- 行政等との話し合いや情報収集に努める。
- 次年度においても保育理念のもとに、運営や経営の健全化、透明性、保育の資質向上を図り、地域の子育て拠点としての役割と使命の遂行に向けて一層の努力をして行く。
- 働き方改革が実施される中での職員の労務管理及び各規程整備。
- 適切な施設整備等の検討

令和元年度

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

事業報告書

(施設 伊勢原愛児園)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和元年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会
保育所 伊勢原愛児園

1. 概要

事業計画の保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもたちが健康、安全で、情緒の安定した生活が出来る環境を整え、健全な心と体の発達を図る保育の充実に努め、また、各行事も概ね予定通り行うことが出来た。

子育て支援については、地域育児センター事業等、地域の保育ニーズにも積極的に取り組んだ。一時預かり事業については職員体制の影響で実施できなかった。また、保護者支援として、保育参観や個々面談等積極的に行い改善に取り組んだ。

地域交流としては、近隣の小学校等とも連携を図り、子どもや職員の交流を行った。

保育業務のICT化を進めた。

2. 保育園の運営

(1) 児童の処遇

■定員 90名

■開所時間 7:00~19:00 (有料延長保育時間18:00~19:00)

■保育時間 8:30~16:30

■年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	6	4	6	7	8	8	9	10	10	10	10	10	10	102
1歳児	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	155
2歳児	12	19	19	19	20	21	21	20	21	21	21	21	21	244
3歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
4歳児	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
5歳児	20	17	17	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	222
合計	90	94	97	99	101	103	104	104	105	105	105	105	105	1227

(前年度：1151名)

(2) 保育内容

保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえた各年齢ごとの年間指導計画、月案、週案、日案を立て、その計画に基づいて保育を実施した。また、実施後は評価及び振り返りを行い、次の目標に生かして保育を行った。

■運動遊びの推進

年少児以上には毎週、運動遊びの日を設け、運動機能の向上を目指した活動をした。なわとびや長距離散歩、マラソンなどを通して、体力向上をねらい実施した。

■食育の推進

おやつ作りやいもほり、みかん狩りなど、食に関する行事を通し、食べ物のありがたさや料理をすること、また、作ってくれる人に感謝する気持ちを持つなど、食に関する関心を高めた。

また、食育指導では、栄養士や主任保育士により自分の体に必要な食品の種類や働きを教え、食事のバランスを考える事や食物やそれを作ってくれる人たちに感謝できる心を育てた。

また、だんご作りやおやつ作りなどを通して、直接食材に触れる事により感触などを楽しんだり、また、衛生面の学びも出来た。

■環境活動

年長児は毎日ゴミ当番活動をし、各クラスや保育園内のゴミを収集する活動をした。

■縦割り保育（3～5歳児の縦割り保育）

異年齢の交流により、年下の子に対する思いやりや、年上の子に対する憧れなど、年齢差による社会性を育んだ。また、各行事に向けた準備等にも異年齢グループで積極的に取り組んだ。

■保護者との連絡・連携

- ①0～2歳児では連絡ノートにより毎日の保育状況や健康状態を伝え、家庭との連絡を密に行った。
3歳以上児では連絡帳を使用し、連絡がある場合に活用した。
また、各クラスのボードに毎日の活動内容や保護者への連絡等を掲示し伝達した。
- ②毎月、園だより、各クラスだよりや給食の献立を発行し配布した。
- ③送迎時には、その日の出来事や健康状態等を口頭にて伝えた。
- ④1～2月に各クラス3日間の保育参観や個々面談を行い、家庭と園との連携を深めた。
- ⑤玄関ホールには、年間の行事計画表や感染症等の注意、苦情解決の仕組み・第三者委員等の掲示をした。
- ⑥ホームページを都度更新し、保育活動等の報告を行った。
- ⑦「保護者の一日保育体験」を通じ、保育内容の共有と親業の推進に努めた。
- ⑧年末の大掃除や、もちつきなど、保護者の協力を頂き行った。

（3）令和元年度 主な年間行事報告

ほぼ年間行事計画通り行うことが出来た。（別紙：年間行事報告書の通り）

大きなケガがなく行えたことが何よりだった。

さらに、子どもたちが主体的に活動を行えるように援助していきたい。

（4）特別保育事業

■一時預かり保育事業状況（利用延べ人数）：令和元年度は事業休止

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

■延長保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
167	183	196	181	209	180	211	198	212	167	209	173	2286

（前年度：2267名）

（5）地域育児センター事業

例年と変わらない内容であった。まだまだ利用者数は少ないので、さらに周知していく必要がある。

事業名	内容	延べ人数
通常育児相談	電話、面接等により、保護者の抱える育児、子育てに関する問題に対し助言等を行った。	72名
在宅育児支援事業	未就園児の乳幼児を持つ保護者に対し、園舎、園庭を開放し、保育園の行事やイベント等への参加を通じ交流を行った。 ①ふれあいサロン ②園庭解放 週3日（火・木・土） 10:00~12:00,14:30~16:30	① 56名 ②約241名

（6）職員の状況

■令和元年度初（平成31年4月1日現在）

区分	園長	事務局長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務員	医師	合計
正規	1	1	1	8	2				13
常勤的パート				5					5
短時間パート				7		4	1		12
嘱託								2	2
合計	1	1	1	20	2	4	1	2	32

*育休中1名含む

■令和元年度末（令和2年3月1日現在）

区分	園長	事務局長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務員	医師	合計
正規	1	1	1	8	2				13
常勤的パート				5					5
短時間パート				10		4	1		15
嘱託								2	2
合計	1	1	1	23	2	4	1	2	35

*育休中1名含む

短時間勤務の保育士を少数採用できた。

（7）職員会議等の状況

計画的に行事などを行うためにも適宜話し合いを持ちながら進めた。

午睡中の45分間を使い各会議を行った。時間が短いことで集中して行うことが出来た。

ただ、参加していない職員への周知が徹底できていない部分もあった。

会議名	回数	内容
朝礼	毎朝	毎朝の9時30分時点での報告、連絡及び職員体制等の確認
連絡会	2回/月	子どもの様子やクラスの状況等を報告、検討。
給食会議	1回/月	給食の実施について課題等の話し合い。アレルギー対応など。
職員会議	1回/月	行事の計画・反省等。
保育計画委員会	1回/月	各クラス1名の代表により毎月の保育計画を立てる。
研修企画委員会	1回/月	勉強会の企画運営、外部研修の計画

（8）職員研修

■園内研修

◎毎月2回の連絡会で、子どもたちの様子やクラスの状態等を話し合い、全職員で情報の共有を行った。

◎勉強会として、毎月1回（2日に分けて）昼休みの45分間、テーマを決めて全職員が参加し保育の質の向上を目的に充実した勉強会が出来た。

勉強会内容
研修報告、防災備蓄品の再確認、乳児室の環境構成の見直し等

■外部研修：参加状況

実施月	内容	主催	参加者
4月	新任保育士激励会	保育センター	1名
6月	社会保険事務説明会	社会保険事務所	1名
6・7・2月	食育アレルギー研修	神奈川県保育会	3名
6・10・11・12月	マネジメント研修	神奈川県保育会	4名
6月	特定給食施設等講習会	保健所	2名
6・7月	乳児保育研修	保育センター	4名
6・7月	幼児保育研修	保育センター	2名
7月	認定子ども園セミナー	日本保育協会	1名
7・9月	乳児保育研修	保育センター	2名
7・8・9月	保育実践研修	保育センター	3名
9月	働き方改革セミナー	経営協	1名
10・11・12・1月	乳児保育研修	神奈川県保育会	4名
10月	監事講座	経営協	1名
10・11・12月	保健衛生、安全対策	保育センター	3名
11月	AEDの取り扱い方	伊勢原市保育協議会	2名
11月	子ども子育て支援事業経営セミナー	福祉医療機構	1名
1月	新任保育士研修	保育センター	1名
1月	アレルギー研修	神奈川県	1名
1月	人事・労務管理セミナー	経営協	1名

*その他、伊勢原市保育協議会研修会、神奈川県保育士会、神奈川県保育会等の研修会に参加した。

(9) 実習生、ボランティア、職場体験等受け入れ状況

保育士不足の中、将来保育現場を担う実習生をさらに積極的に受け入れて行く必要がある。

保育実習生	看護実習生	職場体験	夏期保育体験	保育ボランティア	ふれあい体験
8名	14名	4名	4名	0名	1名

3. 保健衛生

■園児

毎月	身体測定（身長・体重） 毎月、月始めに実施し、自分の体の成長に気づき、喜びを共有出来た。
6月	4、5歳児尿検査実施（特に問題なし）
5月、2月	内科検診実施 園医に内科検診をしていただく中で、自分の体に関心を持ち、健康の大切さを理解して行った。
5月、11月	歯科検診実施 虫歯にならないための歯みがきの大切さを指導し、また、園医に歯科検診をしていただく中で歯磨きやうがいの大切さを知り、歯を大切にする事を指導した。
入園時	入園児健康診断の実施（ただし、入園後2ヶ月以内に園実施の内科検診がある場合は、それを持って入園児健康診断とする）

■職員

毎月	毎月2回 全職員対象で細菌検査を実施
随時	年1回の健康診断実施
随時	インフルエンザ等の予防接種の推奨（10月）

■施設

5月、9月	園内消毒（害虫駆除）の実施 食品衛生法の下、園舎内の害虫駆除を業者にて行った。また、園庭の樹木消毒も行い、衛生管理に取り組んだ。
12月	貯水タンクの清掃及び水質検査の実施
4月、9月	秦野保健所による衛生検査の実施（特に指摘事項はなかった）

4. 安全管理

呼吸チェック	0・1歳児は、午睡中10分間隔で呼吸チェックしSIDSの防止に努めた その他のクラスは午睡状態を適宜観察した
アレルギーチェック	食物アレルギーのある児童については、次月の給食献立を保護者にチェックして頂き、アレルギー物質の除去、または代替え食にて対応した。 また、給食提供時には、調理員、クラス担任のチェックを施し再確認した
安全チェック	月に1度、「安全チェックリスト」にて園舎内外の安全面を確認した
避難訓練 （毎月）	毎月火災や地震などを想定し、避難訓練計画に乗っ取り実施した いろいろな災害を想定し、自分の身を守る方法を教えると共に、防災の意義を持たせ、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
防犯訓練 5月 9月 1月	年に3回不審者回避等の訓練を行った 不審者に遭遇した場合の対応方法（子ども向け）をDVDを見ながら学んだ。また、正面玄関や園庭からの不審者進入に対し、児童の安全を第一義とした防犯避難訓練を実施し、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
交通安全指導 （各月実施）	各月で交通ルール等の指導をした 散歩時に信号機の見方やルールを教えたり、各クラスで紙芝居や絵本を使って交通安全の大切さを学んだ。
消防設備点検	5月、11月に、総合警備保障に委託して実施した

5. 地域交流

大田小学校の運動会（かけっこ）に参加したり、低学年との交流会に招待を頂き楽しんだ。
また、年度の終盤には、大田小学校に「ようこそねんちょうさん」と題し、近隣の幼稚園児と共に招待され、一年生と一緒に校内を案内してもらったり、教室や校庭で遊んだりした。

近隣の老人ホーム（バーデンライフ）に、運動会の招待状を持って行き、運動会当日にも数名の方がみえ観覧予定であったが雨のため観覧は中止とした。

また、伊勢原市教育センター主催の「地域教育機関等連絡協議会」（中学校学区4グループでの協議）が年4回ほど行われ、地域との連携について話し合った。

6. 苦情解決等

ご意見箱を設置したが小さな要望等はあるが、大きな苦情となるようなものはなかった。
内容的には要望や指摘事項もあったが全体的に満足いただけている結果であった。

7. 施設整備等

- 保育業務の ICT 化を進めた。(園児登降園管理、保育計画作成、午睡チェック等)
- 防犯カメラの設置(国の補助金を使用)
- 正面玄関に下駄箱の設置をした。

その他にも、長年使っている設備があるため、計画的に交換していきたい。

令和元年度 年間行事報告書

伊勢原愛児園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	月 入園の集い	水 即位の日	土	月	木 避難訓練	日	1 火	金 避難訓練	日	水 元日	土	日
2	火	木 休日	日	火	金	月 防災引き取り訓練	2 水	交通安全指導	土	月	木	月
3	水	金 憲法記念日	月	水	土	火	3 木	避難訓練	日 文化の日	火 避難訓練	金	火 誕生会 ひな祭りの集い
4	木	土 みどりの日	火 なかよしクラブ	木 避難訓練	日	水 誕生会(8・9月分)	4 金	月	振替休日	水 交通安全指導	土 保育始め	火 交通安全指導
5	金	日 こどもの日	水 交通安全指導	金 七夕まつり	月	木 防犯訓練	5 土	火	木	日	水	木 避難訓練
6	土	月 振替休日	木 誕生会・避難訓練	土	火	金	6 日	水	金 誕生会	月	木	金
7	日	火	金 夏の園外保育 (き・ぞ組)	日	水 交通安全指導	土	7 月	木 内科検診10:00～	土	火 避難訓練	金 誕生会、避難訓練	土
8	月	水	土	月	木	日	8 火	金	日	水 だんご作り	土	日
9	火	木 内科検診10:00～ 避難訓練	日	火	金	月	9 水	運動会リハーサル	土	月	木 防犯訓練	日
10	水	金	月	水 シャボン玉ショー	土	火	10 木	運動会リハーサル	日	火 発表会リハーサル	金 誕生会	月
11	木	土	火 保育参観(ぞう)	木 プール開き	日	山の日	水	11 金	月	水 発表会リハーサル	土	火 建国記念の日
12	金	日	水 保育参観(ぞう)	金 誕生会	月	振替休日	木	12 土	火 秋の園外保育 (ば・き・ぞ組)	木	日	水
13	土	月	木 保育参観(きりん)	土	火	金	13 日	水 なかよしクラブ	金	月 成人の日	木	金 ぞう組お別れ遠足(中止)
14	日	火 防犯訓練	金 保育参観(きりん)	日	水	土	14 月	体育の日	木	土	火	土
15	月	水	土	月	木 海の日	日	15 火	金 誕生会 七五三の集い	日	水	土	日
16	火 交通安全指導10:30～ (交通安全教室)	木	日	火	金	月 敬老の日	16 水	土	月	木	日	月
17	水	金	月 食育指導	水	土	火	17 木	日	火	金	月	火
18	木 避難訓練	土	火 保育参観(ぱんだ)	木	日	水	18 金	月	水	土	火 人形劇	水
19	金	日	水 保育参観(ぱんだ)	金	月	木	19 土	運動会	火 食育指導	木	日	水 なかよしクラブ ぞう組とのお別れ会
20	土	月	木 保育参観(りす)	土	火	金	20 日	水 みかん狩り	金	月	木	金 春分の日
21	日	火 誕生会	金 保育参観(りす)	日	水	土	21 月	木	土 生活発表会	火	金	土 クッキング(ぞう組)
22	月	水	土	月	木	日	22 火	即位礼正殿の儀	金	日	土	日
23	火	木 春の親子遠足 (ば・き・ぞ組の親子)	日	火	金	月 秋分の日	23 水	誕生会	土 勤労感謝の日	月	木	日 天皇誕生日
24	水	金	月	水	土	火	24 木	いもほり	日	火 クリスマスの集い	金	月 振替休日
25	木	土 園内消毒	火 クッキング(ぞう組)	木	日	水	25 金	月	水	もちつき	土	火 入園説明会(1回目)
26	金 誕生会 こどもの日の集い	日	水 保育参観(ひよこ)	金	月	木	26 土	火	木	日	水	木 入園説明会(2回目)
27	土	月 弁当の日	木 保育参観(ひよこ)	土	火	金	27 日	水 歯みがき指導	金	月	木	金 入園説明会(3回目)
28	日	火 歯みがき指導	金 科学館見学 (き・ぞ組)	日	水	土 園内消毒	28 月	木 歯科検診10:00～	土 保育納め	火	金	土 卒園式(縮小して実施)
29	月 昭和の日	水 チャレンジデー-ISEHARA 2019 参加	土	月	木	日	29 火	移動動物園	金	日	水	日
30	火 退位の日	木 歯科検診10:00～	日	火	金	月 弁当の日	30 水	土	月	木	土	月
31	金		水	土			31 木		火	金		火

2/4～6
りす組
保育参観&
個々面談

2/12～14
ひよこ組
保育参観&
個々面談

1/15～17
ぞう組
保育参観&
個々面談

1/21～23
きりん組
保育参観&
個々面談

1/28～30
ぱんだ組
保育参観&

令和元年度

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

事業報告書

(施設 比々多保育園)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和1年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会
保育所 比々多保育園

1. 概要

事業計画の保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもたちが健康、安全で、情緒の安定した生活が出来る環境を整え、健全な心と体の発達を図る保育の充実に努め、また、各行事も概ね予定通り行うことが出来た。

子育て支援については、一時預かり事業や施設見学・園庭解放・未就園児の保育園行事への参加等を行う。保護者支援としては、懇談会や個々面談等、情報交換や情報提供を積極的に行い保護者との信頼関係を深めた。また、地域交流としては、近隣の小学校等と連携を図り、地域の事業所の協力のもと保育活動の充実に努めた。

2. 保育園の運営

(1) 児童の処遇

■定員 120名

■開所時間 7:00~19:30 (有料延長保育時間7:00~7:29、18:31~19:30)

■短時間保育時間 8:30~16:30

標準保育時間 7:30~18:30

■年間入所児童数

年度の当初は定員を下回る入所児童数であった。0歳児の途中入所が多く、職員を増やして対応した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	3	4	4	6	7	8	9	11	11	12	12	13	99
1歳児	16	17	17	17	18	19	19	20	20	20	20	20	223
2歳児	20	21	21	21	21	23	23	23	23	23	23	23	265
3歳児	24	24	24	24	24	24	24	25	25	25	25	25	293
4歳児	23	23	23	23	23	23	23	23	23	24	24	24	279
5歳児	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	251
合計	106	110	110	111	114	118	119	123	123	125	125	126	1410

(前年度：1437名)

(2) 保育内容

保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえた各年齢ごとの年間指導計画、月案、週案、日案を立て、その計画に基づいて保育を実施した。また、実施後は評価及び振り返りを行い、次の目標に生かして保育を行った。

■外部講師による指導

◎0.1.2歳児は、ふれあい遊びとして、リズム遊び・赤ちゃん体操・わらべ歌・絵本の読み聞かせなど

◎3.4.5歳児は、音楽教室として、リズム遊び・歌(手話)・楽器遊びなど

◎4.5歳児は、体育教室として跳び箱・マット・鉄棒・縄跳び・ボールなどを定期的に行い、保育参加や生活発表会で披露し、保護者と共に子どもの成長・発達を喜び合った。また、5歳児は、不定期ではあるが、お茶会を体験し日本古来の伝統に触れたり、異年齢(3~5歳児)で雰囲気を楽しんだ。

■食育の推進

野菜作りやクッキング・バイキング給食など、食べ物のありがたさや料理を作ること、また、作ってくれる人に感謝する気持ちを持つなど、食に関する関心を高めた。

また、食育指導では、栄養士や担任保育士により自分の体に必要な食品の種類や働きを教え、食事のバランスを考える事、食事のマナーや食物を作ってくれる人たちに感謝できる心を育てた。

■縦割り保育（3～5歳児の縦割り保育）

異年齢の交流により、年下の子に対する思いやりや、年上の子に対する憧れなど、年齢差による社会性を育んだ。内容として年に数回“わくわくデー”と称し、園外保育やどろんこ遊び・ハロウィン・クッキング・ミニオリンピック・お茶会など楽しい活動を計画した。

■保護者との連絡・連携

- ①0～1歳児では連絡ノートにより毎日の保育状況や健康状態を伝え、家庭との連絡を密に行った。
2歳以上児ではおたより帳を使用し、連絡がある場合に活用した。
また、各クラスのボードに毎日の活動内容や保護者への連絡等を掲示し伝達した。
早朝・延長保育では連絡ノートを用いて各クラスからの伝言・連絡を伝えた。
- ②毎月、園だより、各クラスだよりや給食の献立を発行し配布した。
- ③送迎時には、その日の出来事や健康状態等を口頭にて伝えた。
- ④保育参観や懇談会・個々面談を行い、家庭と園との連携を深めた。
- ⑤玄関ホールには、感染症等の状況報告や注意喚起、職員室前に苦情解決の仕組み・第三者委員等の掲示をした。
- ⑥毎月誕生会には、誕生児の保護者を招き共に祝う。また、4.5歳児の保護者は試食会に招いた。

(3) 令和元年度 主な年間行事報告

運動会は台風の為日程変更があったが、ほぼ年間行事計画通り行うことが出来た。(別紙：年間行事報告書の通り)

大きなケガがなく行えたことが何よりだった。

さらに、子どもたちが主体的に活動を行えるように援助していきたい。

(4) 特別保育事業

■一時預かり保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
80	66	50	51	65	53	52	69	75	71	84	74	790

(前年度：806名)

■延長保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
51	62	71	59	35	73	80	72	80	84	79	58	804

(前年度：463名)

(5) 地域育児センター事業

育児相談件数としては少ないが、施設見学を希望し、子どもの発育・発達や園生活に関心を示す。保育園が実施している地域育児センター事業について、広く周知していく必要がある。

事業名	内容	延べ人数
通常育児相談	電話、面接等により、保護者の抱える育児、子育てに関する問題に対し助言等を行った。	76名
在宅育児支援事業	未就園児の乳幼児を持つ保護者に対し、園庭を開放したり保育園の行事に誘い交流を行った。 ①園庭解放 平日 10:00～12:00 ②保育園行事…夏まつり・運動会・クリスマス会	①2名 ②約16名

(6) 職員の状況

■令和元年度初（平成31年4月1日現在）

区分	園長	副園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員		医師	合計
正規	1		1	10	2				14
常勤的パート				5					5
短時間パート				9		4			13
嘱託								2	2
合計	1		1	24	2	4		2	34

■令和元年度末（令和2年3月1日現在）

区分	園長	副園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員		医師	合計
正規	1		1	9	2				13
常勤的パート				5					5
短時間パート				11		3			14
嘱託								2	2
合計	1		1	25	2	3		2	34

途中職員の入替わりはあったが安定した職員配置が出来た。

(7) 職員会議等の状況

計画的に行事などを行うためにも適宜話し合いを持ちながら進めた。

午睡中の45分間を使い各会議を行った。時間が短いことで集中して行うことが出来た。

会議名	回数	内容
朝礼	毎朝	毎朝の9時30分時点での報告、連絡及び職員体制等の確認
連絡会	2回/月	子どもの様子やクラスの状況等を報告、検討。
給食会議	1回/月	給食の実施について課題等の話し合い。アレルギー対応など。
職員会議	1回/月	行事の計画・反省等。
クラス会議	数回/年	クラス内で、連絡会・職員会議等での確認事項や子どもへの関わりについての話し合い。
以上児・未満児会議	数回/年	各クラス1名の代表により、行事等の確認。

(8) 職員研修

■園内研修

保育所保育指針が9年ぶりに改定され平成30年度より新たな適用となり、保育士はその職責を遂行するための専門性の向上に絶えず努めなければならないことを自覚し、自己研鑽・保育にあたる。

◎毎月2回の連絡会で、子どもたちの様子やクラスの状態等を話し合い、全職員で情報の共有を行った。

◎勉強会として、年度後半より毎月1回（4日に分けて）昼休みの45分間、テーマを決めて全職員が参加し保育の質の向上を目的に充実した勉強会が出来た。

さらに若い職員や経験の少ない職員からの発言や意見などが出てくる雰囲気にしていく必要がある。

勉強会内容
研修報告、マニュアルの読み合わせ、保育指針の読み合わせ、アレルギー食について、発熱や体調不良児の保護者への対応、子どもへの適切な対応について 等々

■外部研修：参加状況

実施月	内容	主催	参加者
4月	神奈川県保育会事業大会	神奈川県保育会	4名
6月	第三者評価説明会	神奈川県社会福祉協議会	2名
6.7月	幼児教育（キャリアアップ）	保育センター	1名
8.10月	幼児教育（キャリアアップ）	保育センター	1名
7.9月	乳児保育（キャリアアップ）	保育センター	1名
6.7月	乳児保育（キャリアアップ）	保育センター	1名
6.8月	乳児保育（キャリアアップ）	保育センター	1名
6.7.2月	食育・アレルギー	神奈川県保育会	1名
7月	保健衛生・安全対策（キャリアアップ）	日本保育協会	2名
7.8.9月	保護者支援（キャリアアップ）	ポピンス	2名
6.10.11.12月	マネジメント（キャリアアップ）	神奈川県保育会	1名
7.8.9月	障害児保育（キャリアアップ）	ポピンス	1名
1月	給食研修	平塚保健事務所・秦野センター保健福祉課	1名
10月	保育所利用相談室・苦情解決研修	神奈川県保育会	1名
11月	組織マネジメント	神奈川県保育会	1名
12月	保育士の育成	神奈川県保育会	1名
*その他、伊勢原市保育協議会研修会、神奈川県保育士会等の研修会に参加した。			

(9) 実習生、ボランティア、職場体験等受け入れ状況

保育士不足の中、将来保育現場を担う実習生をさらに積極的に受け入れて行く必要がある。

保育実習生	看護実習生	職場体験	夏期保育体験		
4名	10名	5名	13名		

3. 保健衛生

■園児

毎月	身体測定（身長・体重） 毎月、月始めに実施し、自分の体の成長に気づき、喜びを共有出来た。
6月	4、5歳児尿検査実施（特に問題なし）
5月、10月	内科検診実施 園医に内科検診をしていただく中で、自分の体に関心を持ち、健康の大切さを理解して行った。
5月、10月	歯科検診実施 虫歯にならないための歯みがきの大切さを指導し、また、園医に歯科検診をしていただく中で歯磨きやうがいの大切さを知り、歯を大切にすることを指導した。
入園時	入園児健康診断の実施（ただし、入園後2ヶ月以内に園実施の内科検診がある場合は、それを持って入園児健康診断とする）

■職員

毎月	毎月2回 全職員対象で細菌検査を実施
随時	年1回の健康診断実施
随時	インフルエンザ等の予防接種の推奨（10月）

■施設

5月、9月	園内消毒（害虫駆除）の実施 食品衛生法の下、園舎内の害虫駆除を業者ににて行った。また、園庭の樹木消毒も行い、衛生管理に取り組んだ。
6月、10月、2月	給食雑排水槽汲出清掃及び汚泥分析
4月、9月	秦野保健所による衛生検査の実施（特に指摘事項はなかった）
随時	園庭・園舎まわりの草むしり、枝の剪定

4. 安全管理

呼吸チェック	0・1歳児は、午睡中15分間隔で呼吸チェックし「睡眠中における呼吸等確認表」を用いてSIDSの防止に努めた。 その他のクラスは午睡状態を適宜観察した。
アレルギーチェック	食物アレルギーのある児童については、次月の給食献立を保護者にチェックして頂き、アレルギー物質の除去、または代替え食にて対応した。 給食提供持は別配膳にて、園長（又は主任）・調理員・クラス担任のチェックを施し再確認した。クラスでは介助の際担当保育士を決め、誤飲・誤食のないよう細心の注意をはらった。
安全チェック	月に1度、「安全チェックリスト」にて園舎内外の安全面を確認した。
避難訓練（毎月）	毎月火災や地震などを想定し、避難訓練計画に乗っ取り実施した。 いろいろな災害を想定し、自分の身を守る方法を教えると共に、防災の意義を持たせ、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。 児童コミュニティークラブやつどいの広場との合同訓練も行った。
防犯訓練	2月に不審者回避等の訓練を行った。 正面玄関や園庭からの不審者進入に対し、児童の安全を第一義とした防犯避難訓練を実施し、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
交通安全指導（毎月）	毎月交通ルール等の指導をした。 散歩時に信号機の見方やルールを教えたり、各クラスで紙芝居や絵本を使って交通安全の大切さを学んだ。
消防設備点検	9月、3月に、丸興商会に委託して実施した。

5. 地域交流

◎5歳児、比々多小学校の運動会（かけっこ）に参加する。また、年度末に、比々多小学校の「ようこそねんちゃんさん」に招待され、近隣の幼稚園児と共に体育館での“はじめの会”や一年生に校内を案内してもらったり、教室でおりがみなどして遊んだ。

◎7月七夕、県立塔の山公園やJAひびた（あふり～な）より依頼を受け、七夕飾りを製作し飾る。

◎10月ハロウィン、全園児で近隣の事業所に（予め日程や時間を調整）仮装した園児が訪問して「トリック オア トリート」と声を掛け、お菓子を頂く。併設の児童コミュニティーの児童とも触れ合う。

◎11月みかん狩り、年長児が市内のみかん畑に行きみかん狩りを楽しむ。

◎11月感謝の日、5歳児がハロウィン等のお礼に、事業所等（3カ所）に園児手作りの感謝状を渡す。

- ◎1月どんど焼き、比々多地区の民生委員を初めとする方々とだんご飾りを体験する。
- ◎伊勢原市教育センター主催の「地域教育機関等連絡協議会」（中学校学区4グループでの協議）が年4回ほど行われ、地域との連携について話し合っている。

6. 苦情解決等

年度初めに保育園の安全問題に関してのご意見・ご要望があった。

- *通り庭雨漏りについて・・・天井のガラスがひび割れていたため、ガラス交換の補修工事を行なった。
- 他にも小さなご意見はあったが、その都度話し合いで解決した。

7. 施設整備等

- ◎ 園庭・園舎まわりの草刈り、枝の剪定を行う。
- ◎ 保育室（蛇口の交換）、トイレ（水漏れ・水詰まり）など不具合が生じた際には迅速に対応した。
- ◎ 全クラスに空気清浄機を設置してウイルス対策をする。
- ◎ 3・4・5歳児保育室にビルトインエアコンを設置する。（前エアコン故障のため）

令和元年度 年間行事報告書

❖空欄の行事は、日程が決まり次第お知らせします。

比々多保育園

月	日	保護者と参加する行事	日	園内行事	日	地域ふれあい行事
4	23 (火)	誕生会 (自由参観日)	1 (月)	入園・進級おめでとうの集い		
5	16 (木)	保育参加 (9:00~11:00)	29(水)	園外保育 (チャレンジデー)		比々多小学校運動会
	23 (木)	誕生会 (自由参観日)	未定	内科検診		
6	4 (火)	防災引き取り訓練 (15:30~)	10~21 (2週間)	個々面談 ひまわり 懇談会 いちご~れんげ		
	24 (月)	誕生会 (自由参観日)	未定	尿検査(4・5歳児)		
7	11 (木)	夏まつり	5 (金)	七夕の集い	11 (木)	夏まつり
	23 (火)	誕生会 (自由参観日)	8 (月)	みずあそび開始		夏期保育体験
8	23 (金)	誕生会 (自由参観日)	未定	防犯訓練		
9	20 (金)	誕生会 (自由参観日)	未定	防災訓練		
10	12 (土)	運動会	17 (木)	遠足 (4・5歳児)	12 (土)	運動会
	23 (水)	誕生会 (自由参観日)	31 (木)	わくわくデー (ハロウィンパーティー)	31 (木)	わくわくデー (ハロウィンパーティー)
			未定	内科検診		
			未定	歯科検診		
11	22 (金)	誕生会 (自由参観日)	5~22 (2週間)	個々面談 (いちご~れんげ希望者) 懇談会 (ひまわり)		
12	14 (土)	生活発表会	24 (火)	クリスマス会	24 (火)	クリスマス会
	20 (金)	誕生会 (自由参観日)	未定	防犯訓練		
1	23 (木)	誕生会 (自由参観日)	8 (水)	新年の集い		だんご飾り
			未定	卒園記念写真撮影 (5歳児)		
2	21 (金)	誕生会 (自由参観日)	3 (月)	豆まき会		ようこそ年長さん
			26 (水)	おわかれ遠足 (5歳児)		公民館まつり協力
3	13 (金)	誕生会 (自由参観日)	18 (水)	おわかれ会		
	21 (土)	卒園式	23 (月)	修了の集い		

令和元年度 年間行事報告書

令和元年度

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

決算書

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和元年度 決算 財務諸表

社会福祉法人 誠和福社会

- (1) 法人単位資金収支計算書（会計基準省令第1号の1様式）
- (2) 事業区分資金収支内訳表（会計基準省令第1号の3様式）
- (3) 拠点区分資金収支計算書（会計基準省令第1号の4様式）
- (4) 法人単位事業活動計算書（会計基準省令第2号の1様式）
- (5) 事業区分事業活動内訳表（会計基準省令第2号の3様式）
- (6) 拠点区分事業活動計算書（会計基準省令第2号の4様式）
- (7) 法人単位貸借対照表（会計基準省令第3号の1様式）
- (8) 事業区分貸借対照表内訳表（会計基準省令第3号の3様式）
- (9) 拠点区分貸借対照表（会計基準省令第3号の4様式）

理事長印

理事長	会計責任者

法人単位資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第一様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	270,445,020	279,974,683	△9,529,663	
	受取利息配当金収入	10,200	11,432	△1,232	
	その他の収入	6,448,091	7,307,902	△859,811	
	事業活動収入計(1)	276,903,311	287,294,017	△10,390,706	
	支出				
人件費支出	210,699,387	209,601,729	1,097,658		
事業費支出	29,945,000	26,962,583	2,982,417		
事務費支出	14,736,000	13,674,264	1,061,736		
その他の支出	2,700,000	2,662,036	37,964		
事業活動支出計(2)	258,080,387	252,900,612	5,179,775		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	18,822,924	34,393,405	△15,570,481		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	2,100,000	2,667,440	△567,440	
	施設整備等収入計(4)	2,100,000	2,667,440	△567,440	
	支出				
固定資産取得支出	2,500,000	2,776,040	△276,040		
施設整備等支出計(5)	2,500,000	2,776,040	△276,040		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△400,000	△108,600	△291,400		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	3,785,020	3,785,020		
	その他の活動収入計(7)	3,785,020	3,785,020	0	
	支出				
積立資産支出	17,280,000	37,305,500	△20,025,500		
その他の活動支出計(8)	17,280,000	37,305,500	△20,025,500		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△13,494,980	△33,520,480	20,025,500		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,927,944	764,325	4,163,619		
前期末支払資金残高(12)	94,072,633	94,072,633	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	99,000,577	94,836,958	4,163,619		

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第三様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入						
	保育事業収入	138,939,939	141,034,744		279,974,683		279,974,683
	受取利息配当金収入	7,660	245	3,527	11,432		11,432
	その他の収入	1,763,099	5,544,803		7,307,902		7,307,902
	事業活動収入計(1)	140,710,698	146,579,792	3,527	287,294,017	0	287,294,017
	支出						
	人件費支出	103,159,159	106,442,570		209,601,729		209,601,729
	事業費支出	12,209,936	14,752,647		26,962,583		26,962,583
	事務費支出	6,028,126	6,882,071	764,067	13,674,264		13,674,264
	その他の支出	1,113,050	1,548,986		2,662,036		2,662,036
事業活動支出計(2)	122,510,271	129,626,274	764,067	252,900,612	0	252,900,612	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	18,200,427	16,953,518	△760,540	34,393,405	0	34,393,405	
施設整備等による収支	収入						
	施設整備等補助金収入	1,631,000	1,036,440		2,667,440		2,667,440
	施設整備等収入計(4)	1,631,000	1,036,440	0	2,667,440	0	2,667,440
	支出						
固定資産取得支出	2,204,040	572,000		2,776,040		2,776,040	
施設整備等支出計(5)	2,204,040	572,000	0	2,776,040	0	2,776,040	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△573,040	464,440	0	△108,600	0	△108,600	
その他の活動による収支	収入						
	積立資産取崩収入	118,260	3,666,760		3,785,020		3,785,020
	拠点区分間繰入金収入	6,200,000		771,972	6,971,972	△6,971,972	
	その他の活動収入計(7)	6,318,260	3,666,760	771,972	10,756,992	△6,971,972	3,785,020
	支出						
	積立資産支出	23,030,500	14,275,000		37,305,500		37,305,500
拠点区分間繰入金支出	389,693	6,582,279		6,971,972	△6,971,972		
その他の活動支出計(8)	23,420,193	20,857,279	0	44,277,472	△6,971,972	37,305,500	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△17,101,933	△17,190,519	771,972	△33,520,480	0	△33,520,480	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	525,454	227,439	11,432	764,325	0	764,325	
前期末支払資金残高(11)	29,259,197	26,240,629	38,572,807	94,072,633	0	94,072,633	
当期末支払資金残高(10)+(11)	29,784,651	26,468,068	38,584,239	94,836,958	0	94,836,958	

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A) - (B)	備考
事業活動による収入	保育事業収入	133,445,520	138,939,939	△5,494,419	
	委託費収入	122,800,000	123,500,220	△700,220	
	委託費基本分収入	122,800,000	123,500,220	△700,220	
	利用者等利用料収入	1,700,000	1,831,370	△131,370	
	その他の利用料収入	1,700,000	1,831,370	△131,370	
	その他の事業収入	8,945,520	13,608,349	△4,662,829	
	補助金事業収入(公費)	8,945,520	13,608,349	△4,662,829	
	受取利息配当金収入	10,000	7,660	2,340	
	受取利息配当金収入	10,000	7,660	2,340	
	その他の収入	1,852,710	1,763,099	89,611	
	受入研修費収入	150,000	168,000	△18,000	
	利用者等外給食費収入	1,200,000	1,113,050	86,950	
	雑収入	2,710	2,710		
	駐車場利用料収入	500,000	479,339	20,661	
事業活動収入計(1)	135,308,230	140,710,698	△5,402,468		

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A) - (B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	103,600,490	103,159,159	441,331	
	職員給料支出	55,236,748	55,539,406	△302,658	
	職員俸給支出	38,588,400	38,588,400		
	職員諸手当支出	16,648,348	16,951,006	△302,658	
	職員賞与支出	14,112,910	14,112,910		
	非常勤職員給与支出	22,946,260	21,949,044	997,216	
	退職給付支出	919,260	919,260		
	法定福利費支出	10,385,312	10,638,539	△253,227	
	事業費支出	13,100,000	12,209,936	890,064	
	給食費支出	5,300,000	4,547,763	752,237	
	保健衛生費支出	200,000	245,204	△45,204	
	保育材料費支出	2,000,000	2,206,915	△206,915	
	水道光熱費支出	2,400,000	2,434,104	△34,104	
	消耗器具備品費支出	1,500,000	1,010,310	489,690	
	保険料支出	350,000	337,065	12,935	
	賃借料支出	1,200,000	1,240,296	△40,296	
	車輛費支出	150,000	188,279	△38,279	
	事務費支出	6,726,000	6,028,126	697,874	
	福利厚生費支出	600,000	705,791	△105,791	
	職員被服費支出	50,000	27,928	22,072	
	旅費交通費支出	300,000	260,098	39,902	
	研修研究費支出	250,000	198,300	51,700	
	事務消耗品費支出	200,000	279,835	△79,835	
	印刷製本費支出		42,900	△42,900	
	修繕費支出	1,000,000	477,225	522,775	
	通信運搬費支出	600,000	550,463	49,537	
	会議費支出	10,000	3,106	6,894	
	広報費支出		159,500	△159,500	
	業務委託費支出	1,200,000	1,081,860	118,140	
	手数料支出	30,000	33,372	△3,372	
	土地・建物賃借料支出	1,296,000	1,296,000		
	租税公課支出	10,000	17,800	△7,800	
	保守料支出	700,000	533,159	166,841	
渉外費支出	80,000	70,000	10,000		
諸会費支出	200,000	165,500	34,500		
雑支出	200,000	125,289	74,711		
その他の支出	1,200,000	1,113,050	86,950		
利用者等外給食費支出	1,200,000	1,113,050	86,950		
事業活動支出計(2)	124,626,490	122,510,271	2,116,219		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,681,740	18,200,427	△7,518,687		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,350,000	1,631,000	△281,000	
	施設整備等補助金収入	1,350,000	1,631,000	△281,000	
	施設整備等収入計(4)	1,350,000	1,631,000	△281,000	
	支出				
固定資産取得支出	2,000,000	2,204,040	△204,040		
器具及び備品取得支出	2,000,000	2,204,040	△204,040		
施設整備等支出計(5)	2,000,000	2,204,040	△204,040		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△650,000	△573,040	△76,960		

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	118,260	118,260		
	退職給付引当資産取崩収入	118,260	118,260		
	拠点区分間繰入金収入	6,200,000	6,200,000		
	拠点区分間繰入金収入	6,200,000	6,200,000		
	その他の活動収入計(7)	6,318,260	6,318,260	0	
	支出				
	積立資産支出	15,950,000	23,030,500	△7,080,500	
	退職給付引当資産支出	950,000	1,030,500	△80,500	
	保育所施設・設備整備積立資産支出	15,000,000	22,000,000	△7,000,000	
	拠点区分間繰入金支出	400,000	389,693	10,307	
拠点区分間繰入金支出	400,000	389,693	10,307		
その他の活動支出計(8)	16,350,000	23,420,193	△7,070,193		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△10,031,740	△17,101,933	7,070,193		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	525,454	△525,454		
前期末支払資金残高(12)	29,259,197	29,259,197	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	29,259,197	29,784,651	△525,454		

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A) - (B)	備考
事業活動による収入	保育事業収入	136,999,500	141,034,744	△4,035,244	
	委託費収入	123,400,000	124,739,450	△1,339,450	
	委託費基本分収入	123,400,000	124,739,450	△1,339,450	
	利用者等利用料収入	2,300,000	2,533,690	△233,690	
	その他の利用料収入	2,300,000	2,533,690	△233,690	
	その他の事業収入	11,299,500	13,761,604	△2,462,104	
	補助金事業収入(公費)	11,299,500	13,761,604	△2,462,104	
	受取利息配当金収入	200	245	△45	
	受取利息配当金収入	200	245	△45	
	その他の収入	4,595,381	5,544,803	△949,422	
	受入研修費収入	100,000	101,000	△1,000	
	利用者等外給食費収入	1,500,000	1,548,986	△48,986	
	雑収入	2,495,381	3,428,942	△933,561	
	駐車場利用料収入	500,000	465,875	34,125	
事業活動収入計(1)	141,595,081	146,579,792	△4,984,711		

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	107,098,897	106,442,570	656,327	
	職員給料支出	50,824,324	50,351,551	472,773	
	職員俸給支出	36,380,400	35,390,033	990,367	
	職員諸手当支出	14,443,924	14,961,518	△517,594	
	職員賞与支出	12,528,473	12,528,488	△15	
	非常勤職員給与支出	25,253,960	24,964,872	289,088	
	退職給付支出	6,992,140	6,992,140		
	法定福利費支出	11,500,000	11,605,519	△105,519	
	事業費支出	16,845,000	14,752,647	2,092,353	
	給食費支出	8,500,000	6,747,791	1,752,209	
	保健衛生費支出	300,000	101,480	198,520	
	保育材料費支出	2,000,000	1,730,803	269,197	
	水道光熱費支出	4,000,000	3,452,166	547,834	
	消耗器具備品費支出	1,500,000	2,101,281	△601,281	
	保険料支出	45,000	40,150	4,850	
	賃借料支出	500,000	578,976	△78,976	
	事務費支出	7,210,000	6,882,071	327,929	
	福利厚生費支出	600,000	683,135	△83,135	
	職員被服費支出	70,000	35,178	34,822	
	旅費交通費支出	250,000	252,230	△2,230	
	研修研究費支出	150,000	79,717	70,283	
	事務消耗品費支出	30,000	21,200	8,800	
	修繕費支出	1,000,000	157,146	842,854	
	通信運搬費支出	300,000	189,720	110,280	
	会議費支出	20,000	10,649	9,351	
	広報費支出	400,000	486,200	△86,200	
	業務委託費支出	2,800,000	3,191,608	△391,608	
	手数料支出	10,000	13,126	△3,126	
	土地・建物賃借料支出	1,200,000	1,169,600	30,400	
	保守料支出	200,000	459,741	△259,741	
	渉外費支出	20,000	14,080	5,920	
	諸会費支出	150,000	106,000	44,000	
	雑支出	10,000	12,741	△2,741	
その他の支出	1,500,000	1,548,986	△48,986		
利用者等外給食費支出	1,500,000	1,548,986	△48,986		
事業活動支出計(2)	132,653,897	129,626,274	3,027,623		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,941,184	16,953,518	△8,012,334		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	750,000	1,036,440	△286,440	
	施設整備等補助金収入	750,000	1,036,440	△286,440	
	施設整備等収入計(4)	750,000	1,036,440	△286,440	
	支出				
固定資産取得支出	500,000	572,000	△72,000		
ソフトウェア取得支出	500,000	572,000	△72,000		
施設整備等支出計(5)	500,000	572,000	△72,000		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	250,000	464,440	△214,440		

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	3,666,760	3,666,760		
	退職給付引当資産取崩収入	3,666,760	3,666,760		
	その他の活動収入計(7)	3,666,760	3,666,760	0	
	支出				
	積立資産支出	1,330,000	14,275,000	△12,945,000	
	退職給付引当資産支出	1,330,000	1,275,000	55,000	
	保育所施設・設備整備積立資産支出		13,000,000	△13,000,000	
	拠点区分間繰入金支出	6,600,000	6,582,279	17,721	
	拠点区分間繰入金支出	6,600,000	6,582,279	17,721	
その他の活動支出計(8)	7,930,000	20,857,279	△12,927,279		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,263,240	△17,190,519	12,927,279		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,927,944	227,439	4,700,505		
前期末支払資金残高(12)	26,240,629	26,240,629	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	31,168,573	26,468,068	4,700,505		

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	受取利息配当金収入		3,527	△3,527	
	受取利息配当金収入		3,527	△3,527	
	事業活動収入計(1)	0	3,527	△3,527	
	支出				
	事務費支出	800,000	764,067	35,933	
	旅費交通費支出	160,000	170,000	△10,000	
	会議費支出	80,000	52,130	27,870	
	手数料支出	90,000	87,676	2,324	
	保険料支出	120,000	119,660	340	
諸会費支出	150,000	149,000	1,000		
雑支出	200,000	185,601	14,399		
事業活動支出計(2)	800,000	764,067	35,933		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△800,000	△760,540	△39,460		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入	800,000	771,972	28,028	
	拠点区分間繰入金収入	800,000	771,972	28,028	
	その他の活動収入計(7)	800,000	771,972	28,028	
支出					
その他の活動支出計(8)	0	0	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	800,000	771,972	28,028		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	11,432	△11,432		
前期末支払資金残高(12)	38,572,807	38,572,807	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	38,572,807	38,584,239	△11,432		

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第一様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益	279,974,683	271,496,454	8,478,229
	サービス活動収益計(1)	279,974,683	271,496,454	8,478,229
	費用			
	人件費	208,122,209	209,069,109	△946,900
	事業費	26,962,583	27,669,667	△707,084
	事務費	13,674,264	14,561,638	△887,374
	減価償却費	5,892,016	5,759,875	132,141
国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,584,300	△5,207,794	△376,506	
サービス活動費用計(2)	249,066,772	251,852,495	△2,785,723	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	30,907,911	19,643,959	11,263,952	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	11,432	10,457	975
	その他のサービス活動外収益	7,307,902	7,035,047	272,855
	サービス活動外収益計(4)	7,319,334	7,045,504	273,830
	費用			
	その他のサービス活動外費用	2,662,036	2,712,040	△50,004
サービス活動外費用計(5)	2,662,036	2,712,040	△50,004	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,657,298	4,333,464	323,834	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	35,565,209	23,977,423	11,587,786	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	2,667,440	750,000	1,917,440
	特別収益計(8)	2,667,440	750,000	1,917,440
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1		1
国庫補助金等特別積立金積立額	2,667,440	750,000	1,917,440	
特別費用計(9)	2,667,441	750,000	1,917,441	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	0	△1	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	35,565,208	23,977,423	11,587,785	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	57,551,447	48,574,024	8,977,423
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	93,116,655	72,551,447	20,565,208
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	35,000,000	15,000,000	20,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	58,116,655	57,551,447	565,208

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第三様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	138,939,939	141,034,744		279,974,683	279,974,683	
		サービス活動収益計(1)	138,939,939	141,034,744	0	279,974,683	279,974,683	
	費用	人件費	104,071,399	104,050,810		208,122,209		208,122,209
		事業費	12,209,936	14,752,647		26,962,583		26,962,583
		事務費	6,028,126	6,882,071	764,067	13,674,264		13,674,264
		減価償却費	5,837,267	54,749		5,892,016		5,892,016
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,969,710	△614,590		△5,584,300		△5,584,300
	サービス活動費用計(2)	123,177,018	125,125,687	764,067	249,066,772	0	249,066,772	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	15,762,921	15,909,057	△764,067	30,907,911	0	30,907,911	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	7,660	245	3,527	11,432		11,432
		その他のサービス活動外収益	1,763,099	5,544,803		7,307,902		7,307,902
		サービス活動外収益計(4)	1,770,759	5,545,048	3,527	7,319,334	0	7,319,334
	費用	その他のサービス活動外費用	1,113,050	1,548,986		2,662,036		2,662,036
		サービス活動外費用計(5)	1,113,050	1,548,986	0	2,662,036	0	2,662,036
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	657,709	3,996,062	3,527	4,657,298	0	4,657,298	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	16,420,630	19,905,119	△760,540	35,565,209	0	35,565,209	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,631,000	1,036,440		2,667,440		2,667,440
		拠点区分間繰入金収益	6,200,000		771,972	6,971,972	△6,971,972	
		特別収益計(8)	7,831,000	1,036,440	771,972	9,639,412	△6,971,972	2,667,440
	費用	固定資産売却損・処分損	1			1		1
		国庫補助金等特別積立金積立額	1,631,000	1,036,440		2,667,440		2,667,440
		拠点区分間繰入金費用	389,693	6,582,279		6,971,972	△6,971,972	
	特別費用計(9)	2,020,694	7,618,719	0	9,639,413	△6,971,972	2,667,441	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,810,306	△6,582,279	771,972	△1	0	△1	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	22,230,936	13,322,840	11,432	35,565,208	0	35,565,208	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	△7,483,761	26,462,401	38,572,807	57,551,447	0	57,551,447
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	14,747,175	39,785,241	38,584,239	93,116,655	0	93,116,655
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	22,000,000	13,000,000	0	35,000,000	0	35,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△7,252,825	26,785,241	38,584,239	58,116,655	0	58,116,655	

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動増減の部	保育事業収益	138,939,939	129,333,012	9,606,927
	委託費収益	123,500,220	117,627,960	5,872,260
	委託費基本分収益	123,500,220	117,627,960	5,872,260
	利用者等利用料収益	1,831,370	796,470	1,034,900
	その他の利用料収益	1,831,370	796,470	1,034,900
	その他の事業収益	13,608,349	10,908,582	2,699,767
	補助金事業収益(公費)	13,608,349	10,908,582	2,699,767
	サービス活動収益計(1)	138,939,939	129,333,012	9,606,927

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動増減の部 費用	人件費	104,071,399	101,996,038	2,075,361
	職員給料	55,539,406	52,795,740	2,743,666
	職員俸給	38,588,400	37,030,800	1,557,600
	職員諸手当	16,951,006	15,764,940	1,186,066
	職員賞与	14,112,910	13,917,397	195,513
	非常勤職員給与	21,949,044	23,258,478	△1,309,434
	退職給付費用	1,831,500	1,778,500	53,000
	退職給付引当金繰入	1,030,500	933,000	97,500
	退職給付費用	801,000	845,500	△44,500
	法定福利費	10,638,539	10,245,923	392,616
	事業費	12,209,936	12,330,832	△120,896
	給食費	4,547,763	4,336,640	211,123
	保健衛生費	245,204	222,468	22,736
	保育材料費	2,206,915	2,256,989	△50,074
	水道光熱費	2,434,104	2,281,632	152,472
	消耗器具備品費	1,010,310	1,551,921	△541,611
	保険料	337,065	305,835	31,230
	賃借料	1,240,296	1,270,197	△29,901
	車輛費	188,279	105,150	83,129
	事務費	6,028,126	7,198,193	△1,170,067
	福利厚生費	705,791	611,445	94,346
	職員被服費	27,928	46,684	△18,756
	旅費交通費	260,098	412,019	△151,921
	研修研究費	198,300	189,040	9,260
	事務消耗品費	279,835	66,030	213,805
	印刷製本費	42,900		42,900
	修繕費	477,225	1,388,250	△911,025
	通信運搬費	550,463	516,608	33,855
	会議費	3,106	4,812	△1,706
	広報費	159,500		159,500
	業務委託費	1,081,860	1,116,080	△34,220
	手数料	33,372	15,344	18,028
	土地・建物賃借料	1,296,000	1,296,000	
	租税公課	17,800	4,200	13,600
	保守料	533,159	662,210	△129,051
	渉外費	70,000	20,000	50,000
	諸会費	165,500	164,500	1,000
	雑費	125,289	684,971	△559,682
	減価償却費	5,837,267	5,714,659	122,608
	減価償却費	5,837,267	5,714,659	122,608
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,969,710	△5,207,794	238,084
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,969,710	△5,207,794	238,084
	サービス活動費用計(2)	123,177,018	122,031,928	1,145,090
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	15,762,921	7,301,084	8,461,837

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	7,660	6,777	883
	受取利息配当金収益	7,660	6,777	883
	その他のサービス活動外収益	1,763,099	2,253,057	△489,958
	受入研修費収益	168,000	131,000	37,000
	利用者等外給食収益	1,113,050	1,133,910	△20,860
	駐車場利用料収益	479,339	494,747	△15,408
	雑収益	2,710	493,400	△490,690
	サービス活動外収益計(4)	1,770,759	2,259,834	△489,075
	費用			
その他のサービス活動外費用	1,113,050	1,133,910	△20,860	
利用者等外給食費	1,113,050	1,133,910	△20,860	
サービス活動外費用計(5)	1,113,050	1,133,910	△20,860	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	657,709	1,125,924	△468,215	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		16,420,630	8,427,008	7,993,622
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,631,000	750,000	881,000
	施設整備等補助金収益	1,631,000	750,000	881,000
	拠点区分間繰入金収益	6,200,000	6,200,000	
	拠点区分間繰入金収益	6,200,000	6,200,000	
	特別収益計(8)	7,831,000	6,950,000	881,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1		1
	器具及び備品売却損・処分損	1		1
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,631,000	750,000	881,000
国庫補助金等特別積立金積立額	1,631,000	750,000	881,000	
拠点区分間繰入金費用	389,693	6,777	382,916	
拠点区分間繰入金費用	389,693	6,777	382,916	
特別費用計(9)	2,020,694	756,777	1,263,917	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,810,306	6,193,223	△382,917	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		22,230,936	14,620,231	7,610,705
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△7,483,761	△7,103,992	△379,769
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	14,747,175	7,516,239	7,230,936
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	22,000,000	15,000,000	7,000,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	22,000,000	15,000,000	7,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△7,252,825	△7,483,761	230,936

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	保育事業収益	141,034,744	142,163,442	△1,128,698
	委託費収益	124,739,450	128,908,460	△4,169,010
	委託費基本分収益	124,739,450	128,908,460	△4,169,010
	利用者等利用料収益	2,533,690	848,320	1,685,370
	その他の利用料収益	2,533,690	848,320	1,685,370
	その他の事業収益	13,761,604	12,406,662	1,354,942
	補助金事業収益(公費)	13,761,604	12,406,662	1,354,942
	サービス活動収益計(1)	141,034,744	142,163,442	△1,128,698
サービス活動増減の部 費用	人件費	104,050,810	107,073,071	△3,022,261
	職員給料	50,351,551	53,002,482	△2,650,931
	職員俸給	35,390,033	38,768,800	△3,378,767
	職員諸手当	14,961,518	14,233,682	727,836
	職員賞与	12,528,488	13,787,734	△1,259,246
	非常勤職員給与	24,964,872	24,500,240	464,632
	退職給付費用	4,600,380	3,622,400	977,980
	退職給付引当金繰入	1,275,000	1,334,000	△59,000
	退職給付費用	3,325,380	2,288,400	1,036,980
	法定福利費	11,605,519	12,160,215	△554,696
	事業費	14,752,647	15,338,835	△586,188
	給食費	6,747,791	7,022,811	△275,020
	保健衛生費	101,480	155,703	△54,223
	保育材料費	1,730,803	1,806,706	△75,903
	水道光熱費	3,452,166	4,257,322	△805,156
	消耗器具備品費	2,101,281	1,553,749	547,532
	保険料	40,150	45,000	△4,850
	賃借料	578,976	497,544	81,432
	事務費	6,882,071	6,786,055	96,016
	福利厚生費	683,135	701,366	△18,231
	職員被服費	35,178	31,577	3,601
	旅費交通費	252,230	227,398	24,832
	研修研究費	79,717	104,000	△24,283
	事務消耗品費	21,200	17,047	4,153
	修繕費	157,146	947,198	△790,052
	通信運搬費	189,720	294,077	△104,357
	会議費	10,649	9,703	946
	広報費	486,200	414,612	71,588
	業務委託費	3,191,608	2,583,858	607,750
	手数料	13,126	5,092	8,034
	土地・建物賃借料	1,169,600	1,156,680	12,920
	保守料	459,741	178,871	280,870
	渉外費	14,080		14,080
	諸会費	106,000	102,000	4,000
	雑費	12,741	12,576	165
	減価償却費	54,749	45,216	9,533
	減価償却費	54,749	45,216	9,533
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△614,590		△614,590
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△614,590		△614,590
	サービス活動費用計(2)	125,125,687	129,243,177	△4,117,490
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	15,909,057	12,920,265	2,988,792	

比々多保育園拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	245	153	92
	受取利息配当金収益	245	153	92
	その他のサービス活動外収益	5,544,803	4,781,990	762,813
	受入研修費収益	101,000	112,000	△11,000
	利用者等外給食収益	1,548,986	1,578,130	△29,144
	駐車場利用料収益	465,875	543,065	△77,190
	雑収益	3,428,942	2,548,795	880,147
	サービス活動外収益計(4)	5,545,048	4,782,143	762,905
	費用			
その他のサービス活動外費用	1,548,986	1,578,130	△29,144	
利用者等外給食費	1,548,986	1,578,130	△29,144	
サービス活動外費用計(5)	1,548,986	1,578,130	△29,144	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,996,062	3,204,013	792,049	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		19,905,119	16,124,278	3,780,841
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,036,440		1,036,440
	施設整備等補助金収益	1,036,440		1,036,440
	特別収益計(8)	1,036,440	0	1,036,440
	費用			
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,036,440		1,036,440
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,036,440		1,036,440
	拠点区分間繰入金費用	6,582,279	6,777,543	△195,264
	拠点区分間繰入金費用	6,582,279	6,777,543	△195,264
	特別費用計(9)	7,618,719	6,777,543	841,176
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△6,582,279	△6,777,543	195,264	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		13,322,840	9,346,735	3,976,105
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	26,462,401	17,115,666	9,346,735
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	39,785,241	26,462,401	13,322,840
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	13,000,000	0	13,000,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	13,000,000		13,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		26,785,241	26,462,401	322,840

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	サービス活動収益計(1)	0	0	0	
	費用	事務費	764,067	577,390	186,677
		旅費交通費	170,000	80,000	90,000
		会議費	52,130	18,300	33,830
		手数料	87,676	38,128	49,548
		保険料	119,660	119,660	
		諸会費	149,000	149,000	
		雑費	185,601	172,302	13,299
サービス活動費用計(2)	764,067	577,390	186,677		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△764,067	△577,390	△186,677		
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	3,527	3,527		
	受取利息配当金収益	3,527	3,527		
	サービス活動外収益計(4)	3,527	3,527	0	
	費用				
サービス活動外費用計(5)	0	0	0		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,527	3,527	0		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△760,540	△573,863	△186,677		
特別増減の部	収益				
	拠点区分間繰入金収益	771,972	584,320	187,652	
	拠点区分間繰入金収益	771,972	584,320	187,652	
	特別収益計(8)	771,972	584,320	187,652	
費用					
特別費用計(9)	0	0	0		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	771,972	584,320	187,652		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	11,432	10,457	975		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	38,572,807	38,562,350	10,457	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	38,584,239	38,572,807	11,432	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	38,584,239	38,572,807	11,432	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人単位貸借対照表

令和2年3月31日現在

第三号第一様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	99,835,827	101,210,681	△1,374,854	流動負債	4,998,869	7,138,048	△2,139,179
現金預金	72,816,938	81,633,851	△8,816,913	事業未払金	1,966,383	1,521,970	444,413
事業未収金	1,153,161	1,467,145	△313,984	未払費用	2,997,286	5,585,278	△2,587,992
未収補助金	25,865,728	18,109,685	7,756,043	職員預り金	35,200	30,800	4,400
固定資産	592,382,323	562,396,700	29,985,623	固定負債	25,258,700	27,157,100	△1,898,400
基本財産	425,238,608	430,288,733	△5,050,125	退職給付引当金	25,258,700	27,157,100	△1,898,400
土地	326,841,000	326,841,000		負債の部合計	30,257,569	34,295,148	△4,037,579
建物	98,397,608	103,447,733	△5,050,125	純資産の部			
その他の固定資産	167,143,715	132,107,967	35,035,748	基本金	372,859,607	372,859,607	
建物	24,449	44,612	△20,163	基本金	372,859,607	372,859,607	
構築物	10	12,397	△12,387	国庫補助金等特別積立金	93,984,319	96,901,179	△2,916,860
器具及び備品	3,892,369	2,382,298	1,510,071	国庫補助金等特別積立金	93,984,319	96,901,179	△2,916,860
ソフトウェア	968,187	511,560	456,627	その他の積立金	137,000,000	102,000,000	35,000,000
退職給付引当資産	25,258,700	27,157,100	△1,898,400	人件費積立金	10,000,000	10,000,000	
人件費積立資産	10,000,000	10,000,000		保育所施設・設備整備積立金	127,000,000	92,000,000	35,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	127,000,000	92,000,000	35,000,000	次期繰越活動増減差額	58,116,655	57,551,447	565,208
				(うち当期活動増減差額)	35,565,208	23,977,423	11,587,785
				純資産の部合計	661,960,581	629,312,233	32,648,348
資産の部合計	692,218,150	663,607,381	28,610,769	負債及び純資産の部合計	692,218,150	663,607,381	28,610,769

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

第三号第三様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目	伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分計
流動資産	32,327,849	28,923,739	38,584,239	99,835,827		99,835,827
現金預金	18,080,815	16,151,884	38,584,239	72,816,938		72,816,938
事業未収金	54,800	1,098,361		1,153,161		1,153,161
未収補助金	14,192,234	11,673,494		25,865,728		25,865,728
固定資産	567,939,700	24,442,623		592,382,323		592,382,323
基本財産	425,238,608			425,238,608		425,238,608
土地	326,841,000			326,841,000		326,841,000
建物	98,397,608			98,397,608		98,397,608
その他の固定資産	142,701,092	24,442,623		167,143,715		167,143,715
建物	24,449			24,449		24,449
構築物	10			10		10
器具及び備品	3,715,813	176,556		3,892,369		3,892,369
ソフトウェア	405,720	562,467		968,187		968,187
退職給付引当資産	14,555,100	10,703,600		25,258,700		25,258,700
人件費積立資産	10,000,000			10,000,000		10,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	114,000,000	13,000,000		127,000,000		127,000,000
資産の部合計	600,267,549	53,366,362	38,584,239	692,218,150	0	692,218,150
流動負債	2,543,198	2,455,671		4,998,869		4,998,869
事業未払金	1,096,812	869,571		1,966,383		1,966,383
未払費用	1,446,386	1,550,900		2,997,286		2,997,286
職員預り金		35,200		35,200		35,200
固定負債	14,555,100	10,703,600		25,258,700		25,258,700
退職給付引当金	14,555,100	10,703,600		25,258,700		25,258,700
負債の部合計	17,098,298	13,159,271	0	30,257,569	0	30,257,569
基本金	372,859,607			372,859,607		372,859,607
基本金	372,859,607			372,859,607		372,859,607
国庫補助金等特別積立金	93,562,469	421,850		93,984,319		93,984,319
国庫補助金等特別積立金	93,562,469	421,850		93,984,319		93,984,319
その他の積立金	124,000,000	13,000,000		137,000,000		137,000,000
人件費積立金	10,000,000			10,000,000		10,000,000
保育所施設・設備整備積立金	114,000,000	13,000,000		127,000,000		127,000,000
次期繰越活動増減差額	△7,252,825	26,785,241	38,584,239	58,116,655		58,116,655
(うち当期活動増減差額)	22,230,936	13,322,840	11,432	35,565,208		35,565,208
純資産の部合計	583,169,251	40,207,091	38,584,239	661,960,581	0	661,960,581
負債及び純資産の部合計	600,267,549	53,366,362	38,584,239	692,218,150	0	692,218,150

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法…該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品-定額法
 - ・リース資産…該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金-神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金 -該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している。
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
 - (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
当法人は公益事業、収益事業を行っていないので作成していない。
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人本部 (社会福祉事業)
 - イ 伊勢原愛児園(社会福祉事業)
 - ウ 比々多保育園(社会福祉事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	326,841,000			326,841,000
(基)建物	103,447,733		5,050,125	98,397,608
合計	430,288,733	0	5,050,125	425,238,608

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産(土地)	326,841,000 円
計	326,841,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	326,841,000		326,841,000
(基)建物	228,775,000	130,377,392	98,397,608
建物	3,163,928	3,139,479	24,449
構築物	4,573,350	4,573,340	10
器具及び備品	23,109,595	19,217,226	3,892,369
合 計	586,462,873	157,307,437	429,155,436

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,153,162		1,153,162
合 計	1,153,162	0	1,153,162

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 貸借対照表

令和2年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	32,327,849	32,391,911	△64,062	流動負債	2,543,198	3,132,714	△589,516
現金預金	18,080,815	23,088,256	△5,007,441	事業未払金	1,096,812	588,450	508,362
事業未収金	54,800	80,700	△25,900	未払費用	1,446,386	2,513,464	△1,067,078
未収補助金	14,192,234	9,222,955	4,969,279	職員預り金		30,800	△30,800
固定資産	567,939,700	548,765,928	19,173,772	固定負債	14,555,100	13,748,100	807,000
基本財産	425,238,608	430,288,733	△5,050,125	退職給付引当金	14,555,100	13,748,100	807,000
土地	326,841,000	326,841,000		負債の部合計	17,098,298	16,880,814	217,484
建物	98,397,608	103,447,733	△5,050,125	純資産の部			
その他の固定資産	142,701,092	118,477,195	24,223,897	基本金	372,859,607	372,859,607	
建物	24,449	44,612	△20,163	基本金	372,859,607	372,859,607	
構築物	10	12,397	△12,387	国庫補助金等特別積立金	93,562,469	96,901,179	△3,338,710
器具及び備品	3,715,813	2,160,526	1,555,287	国庫補助金等特別積立金	93,562,469	96,901,179	△3,338,710
ソフトウェア	405,720	511,560	△105,840	その他の積立金	124,000,000	102,000,000	22,000,000
退職給付引当資産	14,555,100	13,748,100	807,000	人件費積立金	10,000,000	10,000,000	
人件費積立資産	10,000,000	10,000,000		保育所施設・設備整備積立金	114,000,000	92,000,000	22,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	114,000,000	92,000,000	22,000,000	次期繰越活動増減差額	△7,252,825	△7,483,761	230,936
				(うち当期活動増減差額)	22,230,936	14,620,231	7,610,705
				純資産の部合計	583,169,251	564,277,025	18,892,226
資産の部合計	600,267,549	581,157,839	19,109,710	負債及び純資産の部合計	600,267,549	581,157,839	19,109,710

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(伊勢原愛児園拠点区分用)

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法…該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品-定額法
 - ・リース資産…該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金-神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金 一該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している。
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 伊勢原愛児園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊿))
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊿))

サービス区分を設けていないため拠点区分資金収支明細書及び拠点区分事業活動明細書の作成は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	326,841,000			326,841,000
(基)建物	103,447,733		5,050,125	98,397,608
合計	430,288,733	0	5,050,125	425,238,608

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産(土地)	326,841,000 円
計	326,841,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	326,841,000		326,841,000
(基)建物	228,775,000	130,377,392	98,397,608
建物	3,163,928	3,139,479	24,449
構築物	4,573,350	4,573,340	10
器具及び備品	22,838,839	19,123,026	3,715,813
合 計	586,192,117	157,213,237	428,978,880

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	54,800		54,800
合 計	54,800	0	54,800

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 貸借対照表

令和2年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	28,923,739	30,245,963	△1,322,224	流動負債	2,455,671	4,005,334	△1,549,663
現金預金	16,151,884	19,972,788	△3,820,904	事業未払金	869,571	933,520	△63,949
事業未収金	1,098,361	1,386,445	△288,084	未払費用	1,550,900	3,071,814	△1,520,914
未収補助金	11,673,494	8,886,730	2,786,764	職員預り金	35,200		35,200
固定資産	24,442,623	13,630,772	10,811,851	固定負債	10,703,600	13,409,000	△2,705,400
基本財産				退職給付引当金	10,703,600	13,409,000	△2,705,400
その他の固定資産	24,442,623	13,630,772	10,811,851	負債の部合計	13,159,271	17,414,334	△4,255,063
器具及び備品	176,556	221,772	△45,216	純資産の部			
ソフトウェア	562,467		562,467	基本金			
退職給付引当資産	10,703,600	13,409,000	△2,705,400	国庫補助金等特別積立金	421,850		421,850
保育所施設・設備整備積立資産	13,000,000		13,000,000	国庫補助金等特別積立金	421,850		421,850
				その他の積立金	13,000,000		13,000,000
				保育所施設・設備整備積立金	13,000,000		13,000,000
				次期繰越活動増減差額	26,785,241	26,462,401	322,840
				(うち当期活動増減差額)	13,322,840	9,346,735	3,976,105
				純資産の部合計	40,207,091	26,462,401	13,744,690
資産の部合計	53,366,362	43,876,735	9,489,627	負債及び純資産の部合計	53,366,362	43,876,735	9,489,627

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産・・・該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金－該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 比々多保育園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))

サービス区分を設けていないため拠点区分資金収支明細書及び拠点区分事業活動明細書の作成は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	270,756	94,200	176,556
合 計	270,756	94,200	176,556

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,098,362		1,098,362
合 計	1,098,362	0	1,098,362

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
 純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 貸借対照表

令和2年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	38,584,239	38,572,807	11,432	流動負債			
現金預金	38,584,239	38,572,807	11,432				
固定資産				固定負債			
基本財産				負債の部合計	0	0	0
その他の固定資産				純資産の部			
				基本金			
				国庫補助金等特別積立金			
				その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	38,584,239	38,572,807	11,432
				(うち当期活動増減差額)	11,432	10,457	975
				純資産の部合計	38,584,239	38,572,807	11,432
資産の部合計	38,584,239	38,572,807	11,432	負債及び純資産の部合計	38,584,239	38,572,807	11,432

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当無し
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産・・・該当無し
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－該当無し
 - ・賞与引当金－該当無し

2. 重要な会計方針の変更

該当無し

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度・・・該当無し

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 法人本部計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当無し

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

7. 担保に供している資産

該当無し

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当無し

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当無し

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当無し

11. 重要な後発事象

該当無し

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当無し

財 産 目 録

令和2年3月31日 現在

別紙 4

理事長	会計責任者

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	72,816,938
事業未収金		-	延長保育、一時保育利用料等	-	-	1,153,161
未収補助金		-	委託費等	-	-	25,865,728
流動資産合計						99,835,827
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	伊勢原愛児園用地 伊勢原市沼目2-624番5	-	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	-	-	326,841,000
建物	伊勢原愛児園 鉄筋コンクリート造2階					
	伊勢原愛児園 園舎	1990年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	217,750,000	125,391,338	92,358,662
	伊勢原愛児園冷暖房装置	2013年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	11,025,000	4,986,054	6,038,946
小計						98,397,608
基本財産合計						425,238,608
(2) その他の固定資産						
建物	伊勢原愛児園用 倉庫	1995年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	700,000	699,999	1
	伊勢原愛児園用 カポート	1996年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	254,307	254,306	1
	伊勢原愛児園用 カポート	1997年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	305,550	305,549	1
	伊勢原愛児園用 倉庫	1998年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	1,296,750	1,296,749	1
	伊勢原愛児園用 倉庫	2001年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	362,881	362,880	1
	伊勢原愛児園用 防災倉庫	2009年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	244,440	219,996	24,444
小計						24,449
構築物	遊具等	-		4,573,350	4,573,340	10
器具及び備品	ロッカー、給食設備等	-		23,109,595	19,217,226	3,892,369
ソフトウェア	伊勢原愛児園、比々多保育園	-	ICT化	1,101,200	133,013	968,187
退職給付引当資産	神奈川県福利協会退職共済	-		-	-	25,258,700
人件費積立資産	横浜銀行 伊勢原支店	-	将来の人件費としての積立金	-	-	10,000,000
<small>保育所施設・設備整備積立資産</small>	横浜銀行 伊勢原支店	-	将来の設備資金としての積立金	-	-	127,000,000
その他の固定資産合計						167,143,715
固定資産合計						592,382,323
資産合計						692,218,150
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	各種支払金	-		-	-	1,966,383
未払費用	社会保険料等	-		-	-	2,997,286
職員預り金	伊勢原愛児園 育休職員預り金	-		-	-	35,200
流動負債合計						4,998,869
2 固定負債						
退職給付引当金	神奈川県福利協会退職共済	-		-	-	25,258,700
固定負債合計						25,258,700
負債合計						30,257,569
差引純資産						661,960,581

監査報告書

令和 2 年 5 月 18 日

社会福祉法人 誠和福社会
理事長 石井 誠一 殿

社会福祉法人 誠和福社会

監事 梶 井 曉 
監事 梶 山 春 雅 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上